

11月8日はいい歯の日

きれいな歯並びで健康生活を

矯正歯科特集



ごあいさつ

大阪大学名誉教授 作田 守

今年も「いい歯の日」を迎えます。読者の皆さんにとって、歯の健康、口の健康、さらには全身の健康を考える機会になればと思います。今日は歯並びの矯正についての質問にお答えする前に、口を清潔にすることの意味を考えてみたいと思います。というのは、歯並びが悪いと、歯磨きが上手にできないことが多く、口の臭いもやすくなります。歯を磨くことが、もし歯や歯肉病の予防になることは、知られておられることと思いますが、歯並びが悪いと、どうしても歯磨きを十分にすることができず、もし歯や歯肉病になることが多いのです。もし歯になると歯磨きを

少し遅くと歯を磨かねばならないかもしれません。また、歯周病は、糖尿病や、心臓疾患などの関係があることが次第に明らかになってきています。また、歯を磨いて、口の中の細菌を減らすことが、インフルエンザにかかりにくいという点には、口、のど、食道などにおける菌の発生を少なくすることにもつながることが、最近わかってきました。このような新しい研究の成果を考えると、口の中を清潔に保つことの意味の重要性を理解していた方がいいと思います。

矯正歯科治療は、歯並びをよめて口元をきれいになりますので、審美的改善を希望して患者さんが矯正歯科医を訪れることが多いと思います。審美的改善を求めて治療を受けた結果、心が大変明るくなり、社会で仕事をす

る自信を得るようになる人も多く居ますので、矯正歯科治療はそのような患者さんにとっての意味が大きいと思います。

それに加えて、矯正歯科治療は食物を咀嚼する機能を改善するという意味もあります。歯並びをよくするものですから、口の中を清潔にするという点で、有利な環境を口の中にあることになります。

一生自分の歯で過ごすことができれば素晴らしいことだと皆さんは思われると思いますが、それは、可能なことです。早くから口の中を清潔に保ち、もし歯や歯肉病にならないように努めなければいけません。そのための手段として、歯並びや噛み合わせの悪い人は、矯正歯科治療を受けることをお勧めします。

神戸市

(矯正歯科・小児歯科・一般歯科・歯科口腔外科)

にい 歯科・矯正歯科

院長 新居 孝治

神戸市東灘区西宮中央5-4-12-1F TEL.078-431-8500

【診療時間】8:00～13:00、15:00～21:00(土は18:00まで) 【休診日】木・金・日・祝
【ホームページ】<http://www.niido-smile.info>